

令和8年5月分 四日市港 貿易概況（速報）の要旨

令和8年5月分について、輸出額は「自動車の部分品」などが減少したものの、「石油製品」、「鉱物性タール及び粗製薬品」などが増加したことから、対前年同月比 13.1%の増加となった。また、輸入額は「コーヒー」などが減少したものの、「原油及び粗油」、「液化石油ガス」などが増加したことから同 34.5%の増加となった。その結果、差引額は923億円（同 63.5%の増加）の輸入超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
四日市港	867億円	+13.1%	1,790億円	+34.5%	▲923億円	+63.5%
	5ヵ月連続の増加		7ヵ月ぶりの増加			

		概況品名	金額	伸率			概況品名	金額	伸率
輸 出	増加品目	(1) 石油製品	86億円	+874.8%	輸 入	増加品目	(1) 原油及び粗油	823億円	+54.0%
		(2) 鉱物性タール及び粗製薬品	42億円	+212.1%			(2) 液化石油ガス	160億円	+98.0%
		(3) 写真用・映画用材料	32億円	+32.7%			(3) 自動車	63億円	+278.4%
	減少品目	(1) 自動車の部分品	63億円	▲19.0%		減少品目	(1) コーヒー	5億円	▲65.8%
		(2) 建設用・鉱山用機械	8億円	▲50.9%			(2) その他の採油用種子	13億円	▲33.0%
		(3) 電気計測機器	16億円	▲30.0%			(3) 石炭	29億円	▲16.3%
地域別動向	アジア、中南米が増加、西欧は減少			地域別動向	中東、北米が増加、中東欧・ロシア等は減少				

(参考) ドルレートは、158.29円（前年同月比10.0%、14.32円の円安）であった。
注) 月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したものの。
注) 本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。